

CONTENTS

Articles

- A Problem of “Nen (念)” and “Kai (戒)” in Shinjun
..... Naoko Kurihara (Takada-ha) 1
- The Meaning of the Universality of the Buddha-Nature in Shinran’s Thought
..... Kiyoshi Ina (Ôtani-ha) 17
- The Significance of Metaphor, Model and Upāya
..... Takanori Sugioka (Ryūkoku University) 37
- Nonomura Naotarō’s Argument for the Reform of Pure Land Buddhism
..... Yasushi Kigoshi (Ôtani University) 55
- Conversion for Ajātaśatru Tomoyuki Nagahara (Hongwanji-ha) 75
- A Study of Background of Shinran’s Interpretation about the relation of
Threefold Minds and Single Mind
..... Tetsuji Yasukata (Hongwanji-ha) 98
- A Point of View on Explanation of Rev. Donran on JŌDORON
..... Bunsho Obata (Dōhō University) 119
- The Relation between Faith and Order in the Early Days of Hongwanji
..... Shingyo Saito (Ryūkoku University) 133
- The Acceptance of the “Society Model” from the Viewpoint of the
Shin Buddhist Theory of Welfare for the Disabled People
..... Tsunenobu Yoritaka (Ôtani-ha) 151
- Bodaishin in Hōnen and Shinran Yukifumi Shimazu (Sanmonto-ha) 170
- A Consideration of Hōnen’s Jogō Michio Sugiura (Ôtani-ha) 190
- Shinran’s View of Prince Shōtoku: Center on the Rokkakudō Vigil
..... Shōken Higashidate (Ôtani University) 210
- Later years Teachings of Shinran: mainly on his faith of Shōtoku Taishi
..... Tesshin Kadokawa (Bukkōji-ha) 230

Special Lecture

- The Ideal Image of Human in Shin Buddhism
——With Special References to the Background of the Shin
Buddhism Doctrine—— Kōju Fugen 252

- Announcements** 275

真宗連合学会規約

第一条

(名称) 本会は真宗連合学会と称する。

第二条

(目的) 本会は真宗に関係ある學術の研究發達を図るをもつて目的とする。

第三条

(事業) 本会は前条の目的を達するために左の事業を行う。

第四条

一、大会(年一回)
二、学会誌の發行
三、その他必要な事業

第五条

(役員) 真宗に関係ある學術団体、及び研究者並びに本会の趣旨に賛同するものをもつて会員とする。会員は別に定める会費を納めるものとする。

第六条

(役員) 本会には左の役員をおく。

第七条

一、理事長 一名 理事中より互選し、本会を代表して会務を統理する。

第八条

二、理事 若干名 評議員中より互選し、会務(査読の業務も含む)を処理する。

第九条

三、評議員 若干名 会員より選出する。

第十条

役員任期は二カ年とする。但し重任を妨げない。

第十一条

(顧問・参与) 本会に顧問及び参与をおく。顧問及び参与は評議員の会議において推挙する。

第十二条

(経費) 本会の経費は会費及び助成金その他の収入による。

第十三条

(年度) 本会の年度は毎年四月一日に始まり翌年三月三十一日に終る。

第十四条

(事務所) 本会の事務所は、次の所より理事会の議を経て決定し、二カ年ごとに事務を担当する。

第十五条

龍谷大学(京都市下京区七条通大宮東入大工町二二五二一)

第十六条

大谷大学(京都市北区小山上総町二二二)

第十七条

高田学会(三重県津市一身田町豊野一九五)

第十八条

同朋大学(名古屋市中村区稲葉地町七一)

第十九条

京都女子大学(京都市東山区今熊野北日吉町三五)

第二十条

(規約の変更) 規約の変更は評議員の会議に附し、大会の承認を受けることを要する。

附則① この規約は昭和二十九年十一月十四日より実施する。

② 平成六年六月三日一部改正。

③ 平成十五年六月六日一部改正。

④ 平成十六年六月四日一部改正。

平成22年 1月20日 印刷
平成22年 1月30日 発行

真宗研究・第五十四輯

印刷所 中村印刷(株)

〒601-8133 京都市南区紙上鳥羽薬田29

編集兼
発行

真宗連合学会

代表者 大田 利生

〒600-8268 京都市下京区七条大宮
龍谷大学内
TEL 075-343-3311

発行所 真宗連合学会

発売所 (株)法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通鳥丸東入ル
TEL 075-343-5656
FAX 075-371-0458

THE
SHINSHU KENKYU

JOURNAL
OF
SHINSHU STUDIES

No.54 January 2010

Published by

SHINSHU RENGO GAKKAI

The Research Association of Shinshu Studies

Kyoto Japan